

# 会社に入ったら始めよう! 未来をつくる **お金計画**



# 財形貯蓄のススメ

4月、とあるオフィスにて...

1 新人のタロウです。よろしくお願ひします!

2 先輩! 社会人の心得として、まずすべきことは何ですか?

3 えーっと ザイケイ って、何でしたっけ?

4 『ザイケイ』は毎月の給料から決めた額を天引きして積み立てる貯蓄制度だよ。給料天引きだから、無理なく確実にお金が貯められるんだ!

5 ボクは財形でクルマを買ったよ。クルマに旅行結婚式! わたしは財形でハワイ旅行♪ ボクは財形で結婚式を挙げる予定♪

6 課長は財形で家も建てたし 部長は財形で年金も積み立て中

7 タロウくん! まずは無理のない額から始めるといいわよ!

fin

## 財形貯蓄は将来に備える「未来貯金箱」です

社会人としてスタートラインに立ったみなさん、いま胸に抱いた希望の先に何が見えますかー。人生にはさまざまなライフイベントが待ち受けています。その一つ一つにまとまったお金がかかり、豊かで安定した暮らしを守るためには、それらに備えた資金計画が必要です。財形は、はたらく人の資産づくりを国と会社が支援する制度。いわば「あなたの人生をつくる貯蓄の基本」です。社会人として第一歩を踏み出すいま、財形で将来に備えたお金計画を始めませんか。まずは会社の福利厚生担当者にお問い合わせください。

# 10年先、20年先の自分に 今からできること一。

## 財形貯蓄はあなたの人生設計に 夢と力を与えます



### 未来のライフイベントに備えて財形を始めよう

財形は、会社が社員の資産づくりを国とともに支援する制度です。正式には「勤労者財産形成促進制度」といい、「一般財形貯蓄」「財形住宅貯蓄」「財形年金貯蓄」の3つからなる「財形貯蓄」と、その残高に応じて公的融資が受けられる「財形持家転貸融資」があります。

福利厚生の一環として会社が制度を導入していれば、職業の種類にかかわらず、社員はだれでも利用できます。

人生は大きな支出が予想されるライフイベントの連続。いずれ必要となる資金は、早いうちから計画的に準備を始めておくのがベストです。

例えば、5年後の結婚に向けて毎月3万円ずつ、20年後のマイホームを目指して毎月2万円ずつというように、毎月の積立は少額でも今から始めれば、やがてまとまった資金になります。豊かな人生を実現するために、ぜひ財形貯蓄を活用してください。



### 給料天引きの「財形貯蓄」で将来の安心を積み立てよう

「財形貯蓄」は、前もって決めた金額を会社が毎月の給料から天引きし提携する金融機関に積み立てるので、手間なく確実に貯められます。目的別に「一般財形貯蓄」「財形住宅貯蓄」「財形年金貯蓄」から選びましょう。積立額は変更できるので、無理のない金額で始め、昇給などに応じて見直すのがおすすめです。

「財形住宅貯蓄」と「財形年金貯蓄」は1人

1契約に限り、それぞれ決められた使用目的で引き出すと双方の合計で最高550万円まで利子等が非課税になります。将来のマイホーム計画やリタイア後の老後生活に向けた積立は、これらを上手に使いましょう。一方、「一般財形貯蓄」は使用目的や契約数に制限がありません。結婚資金や教育資金など、目的別に複数の積立計画を立ててもよいでしょう。

財形貯蓄の種類
● 一般財形貯蓄 ● 使用目的に制限なし。貯蓄開始から1年経てば払い出しも自由。
● 財形住宅貯蓄 ● マイホームの建設・購入と工事費75万円を超えるリフォームに限定。
● 財形年金貯蓄 ● 60歳以降に年金として受け取ることに限定。

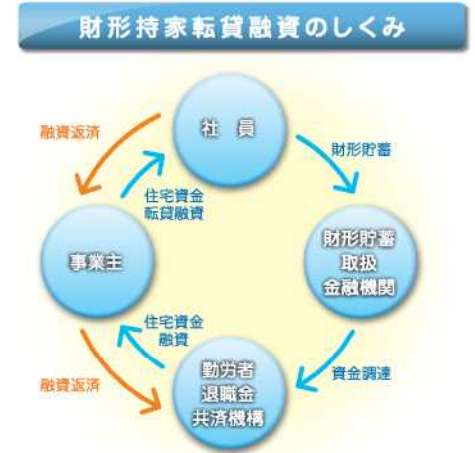


### 「財形持家転貸融資」でマイホーム計画を実現しよう

マイホーム資金の準備には、「財形住宅貯蓄」に加えて、財形の公的住宅ローン「財形持家転貸融資」をぜひ活用してください。「財形持家転貸融資」は、財形貯蓄を行う社員がその残高に応じて受けられる融資で、会社が勤労者退職金共済機構から資金を借り入れ、これを社員に転貸するしくみです。住宅の建設・購入・リフォームに適用され、残高の10倍以内・最高

4000万円を限度額とした大型融資を5年間固定の低利で借り受けることができます。返済期間も最長35年（リフォームの場合は20年）と余裕があるので安心です。

マイホームの頭金を「財形住宅貯蓄」でまかない、残金を「財形持家転貸融資」で調達するのがおすすめです。会社が財形の融資制度を導入している場合に利用できます。



「財形持家転貸融資」の導入にあたり、事業主に代わって融資業務を行う厚生労働大臣に登録された法人として、「財形住宅金融株式会社」が財形の融資制度をサポートしています。

◎財形住宅金融株式会社についてはこちらへ。 <http://www.zaijukin.co.jp>

詳しくは、当機構ホームページをご確認ください。

<http://www.zaikei.taisyokukin.go.jp>

財形

検索

独立行政法人 勤労者退職金共済機構  
勤労者財産形成事業本部

● 独立行政法人 勤労者退職金共済機構 勤労者財産形成事業本部では、財形制度全般のご案内・広報等を実施しています。  
● 制度についてのお問い合わせ、資料の請求等は下記までご連絡ください。  
● ご相談窓口 03-6731-2935(ダイヤルイン) 受付時間 平日 9:00～17:15  
〒170-8055 東京都豊島区東池袋1丁目24番1号 ニッセイ池袋ビル20階(財形事業本部)